

高年齢者の労働災害防止対策に関する定着状況確認書  
記載例

別紙2

年 月 日

〇〇労働基準監督署長 殿

事業場名

業種

所在地

代表者職氏名

|                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 前回報告いただいた高年齢者の労働災害防止対策について継続して取り組んでいますか。<br>取り組んでいる対策について、継続的な実施が分かるよう記載してください。内容が分かる資料を添付しても結構です。<br>なお、「1-2: 危険源の特定等のリスクアセスメントの実施」については必ず記載してください。                                                                                   |
| 1-1: 安全管理体制の確立等(経営トップの方針表明、安全衛生委員会等での調査審議等)<br>毎月1回(月末)、職場ミーティングを開催することとしており、安全対策について検討している。                                                                                                                                             |
| 1-2: 危険源の特定等のリスクアセスメントの実施(危険な作業や場所等を特定し対策の優先順位を検討)<br>(※この項目は必ず記載してください。)<br>・1-1の職場ミーティングにおいてヒヤリハットの事例を集め、特に高年齢者に係る新たな作業リスクがないか確認している。<br>・ヒヤリハット事例を把握したことから、〇年〇月には、新たにリスクアセスメントを実施した。                                                  |
| 2: 職場環境の改善(身体機能の低下を補う設備・装置の導入、事業場の状況に応じて、勤務形態や勤務時間を工夫することで高年齢者を就労しやすくすること等)<br>前回の災害が発生したような危険箇所は、他には確認されていないが、新たな作業リスクがあれば、設備等の改善、作業マニュアルの更新を行っていく。                                                                                     |
| 3: 高年齢者の健康や体力の状況の把握(定期健診等による健康状況の把握、体力チェックの実施等)<br>・労働安全衛生法で定める雇入時及び定期の健康診断を確実に実施している。〇年〇月の健康診断の結果を高年齢者に通知するに当たり、社内の産業保健担当者から健康診断項目毎の結果の意味を丁寧に説明した。<br>・〇年〇月から、高齢者を対象として体力チェックを行うこととし〇月に実施した。                                            |
| 4: 高年齢者の健康や体力の状況に応じた対応(労働時間の短縮、深夜業の回数の減少、作業の転換等)<br>3の健康診断の結果、異常な所見が認められる者については、就労に関する医師による意見を確認したところ、問題なく就労可能との判断を受けた。<br>なお、当社では、無理のない就業上の措置(残業時間・深夜業の削減等医師の意見に応じた措置)を検討し、措置を講ずる場合は、事前に対象の高年齢者と話し合いを行い、理解を得ることを決定した。このことは1-1の職場ミーティングで |
| 5: 安全衛生教育(高年齢者に対する教育(身体機能等の低下が労働災害リスクにつながること等)、管理監督者等に対する教育(高年齢者の特性と安全衛生対策等))<br>〇月〇日に、前回作成した作業マニュアルに基づき、新入社員(中途社員含む)に対し、安全教育を行った。                                                                                                       |
| ※前回提出いただいた「高年齢者の労働災害防止対策に関する報告書」や「高年齢者の労働災害に関する再発防止対策書」の内容を踏まえて記入してください。                                                                                                                                                                 |
| 2 上記1で、継続して取り組んでいない項目がある場合には、その理由や代わりに取り組んだ対策があれば、以下に記載してください。                                                                                                                                                                           |
|                                                                                                                                                                                                                                          |

※記載しきれない場合、余白又は別紙に記載し、添付してください。